



6月から開催しました「昭和のレトロな世界」の展示が終了し、展示の一部は常設展示になりました。そして、この秋からは密集した古墳をテーマにした「密な古墳」を開催しますので、マスクの着用をお忘れなくご来館ください。

令和3年度企画展

密な古墳

10/15(金) ▶
12/26(日)

— 群集墳のヒミツを探る —

伊勢崎市内の古墳は1,500基を数え、発掘調査によってそれ以上に古墳が造られた状況がうかがえています。その多くの古墳は、5世紀後半以降の小規模な古墳で、密集した群集墳を古墳時代の終わりまで形成します。

本展示では、群集墳と呼ばれる古墳の圧倒的数を占める「密な古墳」に焦点を当て、市内の本関町古墳群、多田山古墳群、地藏山古墳群の出土遺物や発掘調査成果を通じ群集墳のヒミツを探ります。



企画展「密な古墳」はこれを見て!



唐三彩陶枕(とうさんさいとうちん)

7世紀後半の多田山12号墳から出土。遣唐使によりもたらされ、全国でも古墳から出土する例はめずらしい。

蕨手刀(わらびてとう)

7世紀の上原古墳から出土し、律令官人の存在を示す。



短甲(たんこう)が出土した古墳

密集した本関町古墳群の中で直径12mの小さな古墳ながら、ヤマト王権との関わりをもつ短甲(鎧)が出土。



伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館

入館無料

休館日: 月曜日(月曜日が祝日は翌日)・年末年始・臨時休館日 開館時間: 午前9時~午後5時(入館は4時30分)

お問い合わせ 群馬県伊勢崎市西久保町二丁目98

電話 0270-63-0030

FAX 0270-63-0087

新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。ご来館の際は最新情報をホームページでご確認ください。